

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 2 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共存を、スタッフ同士意識していない。	常に理念を意識し、目標とする様にする。	ミーティングの度に、ホームの理念を話題にする様にする。	6ヶ月
2	2	地域のイベントへの参加だけでなく、一員として利用者さんが活躍できていない。	地域の中で活躍できる、又は役に立つ事ができる様にする。	地域の公民館掃除当番を、6ヶ月に一度位の割合でやらせてもらう事を実行していく。	6ヶ月
3	10	ホームの運営に関して、ご家族から意見を聞いてもらえない。	ホームの運営に関心を持ってもらえる様な工夫をする。	イベントを行う時、どの様な方法が良いのか、ご家族の意見を聞いてゆく様にする。	6ヶ月
4	33	終末期に向けたマニュアルや方針がない。	スタッフと共に、話し合い体制を作ってゆく事を検討してゆく。	終末期の看取りを行うのか、まずスタッフの考えを知り、学習をしたり、体制作りをしてゆく。	6ヶ月
5	35	災害時、近隣の連携がとれる様な努力をしていない。	災害訓練を声かけして、一緒に行ってゆく。	ホームでの災害訓練時、近隣と共同で行う計画をする。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。